

平成29年度 事務事業マネジメントシート

事業名	河川管理事業			会計	款	項目	大事	小事
政策	01	1節	整備・開発と自然環境のバランスがとれた流山（都市基盤の整備）	主管課	河川課			
施策	1-6	安全性と快適性を兼ね備えた河川・排水路整備		主管課長	中西 辰夫			

事務事業の目的・内容

事業目的	対象	準用河川や水路周辺の市民	意図	草刈等により河川及び水路断面を確保し、治水機能を保持すると共に、水辺環境を良好に保つ。
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> 河川や水路の草刈業務委託。 既設雨水管の台帳作成業務委託。 河川協会等が開催する講習会等に参加し保全・整備への知識を深める。 			
事業開始から現在までの状況変化	<ul style="list-style-type: none"> 市街化の拡大により、河川や水路の環境を保全するため、定期的な草刈が求められている。 			

事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成27年度	平成28年度	平成29年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
		コスリカの苦情	9	6	10	件	↓↓↓
	草刈要望	45	46	51	件	↓↓↓	実績値
指標で表すことができない定性的な成果	目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）						<ul style="list-style-type: none"> 地域の防犯パトロール等により、河川への注意度が上がっていることから草刈要望数が増加している。 今後の維持管理の基礎資料となる雨水台帳作成を3.4km行った。
事務事業のコスト		平成27年度	平成28年度	平成29年度			
事務事業の総コスト(a=b+c)		20,073,423	17,403,061	17,773,462			
事業費(b)(円)		11,489,223	9,576,961	10,121,782			
うち一般財源		11,489,223	9,576,961	10,121,782			
職員給与費(c)(円)		8,584,200	7,826,100	7,651,680			
人役・職員(人)		1.14	1.14	1.14			
人役・再任用(人)							
人役・臨職(人)							
人役・嘱託(人)							
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）							
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）							

事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 < 主管課長記入 >

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	B 必要性は変わらない	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	A 市が担うべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	B 削減の余地がややある
総合評価	継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

今年度(H29)の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 市街地の水路、幹線排水路を重点に水路用地の草刈を行う。 不快虫の発生箇所薬剤散布方法の検討を行う。 	取組の課題	<ul style="list-style-type: none"> 毎年草刈要望がある箇所については、防草対策が必要。 雨水台帳システムの変更について検討が必要。
今年度(H29)に実施した取組	<ul style="list-style-type: none"> 例年草刈を実施する箇所を把握し防草シート等の対策を行った。 不快虫の発生常習地区については早期に薬剤散布を実施し、羽化の抑制に努めた。 	今後の改善計画	<ul style="list-style-type: none"> 草刈を早期に実施し必要に応じ防草処理を行う。 毎年不快虫の情報提供がある箇所は早期に薬剤散布を行う。